

KUNITACHI ART BIENNALE 2015

くにたちアートビエンナーレ 2015 開催報告

くにたちアートビエンナーレ事務局
〒186-0003 東京都国立市富士見台 2-48-1
くにたち市民芸術小ホール内
kunitachibiennale.jp
info@kunitachibiennale.jp



photo:KUROKI mai

KUNITACHI ART BIENNALE 2015

くにたちアートビエンナーレ 2015 開催報告

本年3月末に開幕した「くにたちアートビエンナーレ 2015」は、8月30日をもって閉幕いたしました。準備期間から国立市の各界より多くのご寄付や、お力添えをいただきましたことに、心より感謝申し上げます。国立駅南側大学通りには、本ビエンナーレの柱となる「全国公募第1回野外彫刻展」受賞作品6点が展示されました。桜の美しい季節に設置されてすでに半年、柔らかい若葉の色を、また夏の鮮やかな深緑を背景として、移り変わる自然のギャラリーの中でその姿を映しています。閉幕後も作品は永年設置され、四季折々発信をしつづけることでしょう。

さて、本ビエンナーレではこの野外彫刻展に加え、市民実行委員の企画による提案事業を実施しました。彫刻を巡るツアーや写真コンテストのほか、ワークショップを経て受講生とプロが合同演奏を行った「桜らいぶ」、周辺地域の作家の作品を展示した「アートウォーキング国立」や宇フォーラム美術館で開催し、国際交流が行われた「日本・ベルギー国際版画交流展」と「ドイツ版画展」、そして92秒のオリジナル映像作品を集めた「92TOUCHくにたち掌編映像展」、街路樹としての使命を終えた桜材を活用したベンチづくりなど、多岐にわたる分野のアートイベントが華を咲かせました。

また、地域交流プログラムとして展開した「アフターファイブガバメント」の試みは、芸術を活かすことを模索する地域社会の新たな可能性を示唆することになりました。

さらに、会期末の「クロージングフォーラム」では、受賞作家、彫刻家、現代美術家、評論家を招き、「彫刻」と「地域アート」をテーマにしたクロストークを行いました。表現が多様化していく美術に今まさに身を投じている作家、携わっている評論家だからこそ思うことを語っていただき、自身の作品や制作活動について、またアートイベントにアーティストはどう関わっていくのか、地域はアートに何を期待しているのか、地域アートの課題にも焦点を当て、次回ビエンナーレへ向けて扉を開くものとなりました。

多くの方々のご尽力により、会期末を迎えることができましたことを、あらためて御礼申し上げます。

公益財団法人 くにたち文化・スポーツ振興財団
理事長 永見 理夫

photo:FUKUSHIMA kohei



| 概要

くにたちアートビエンナーレは美しい景観と良質の環境に恵まれたくにたちで、自然と芸術が共存する「芸術の散歩道」を創出する芸術祭として、2015年3月に開幕した。

第1回目のテーマは、まちの第3の誕生を祝う「祝祭」。1920年代に学園都市として誕生したくにたちが、1950年代の米軍駐留に伴う変貌から、良質な学園環境を保持しようと市民が文教地区を選択したのが、まちの第2の誕生である。それから半世紀以上を経て、新たなくにたちの価値をアートに求め、芸術を愛する市民の寄付や尽力によって、くにたちアートビエンナーレが始動した。

景観、環境、人の三つの条件を満たしたくにたちの地域特性を活かし、長期的視野に立った芸術を育む良質の土壌をつくり、「だれでも、どこでも、いかなるアプローチでもアートに親しめる」まちをめざして、感性豊かな未来の人材を育て、芸術の力を原動力にした新たなくにたちの発信をねらうものである。

次頁より開催までの経緯、野外彫刻展の結果報告、イベント内容、収支報告について順に表記する。

(文中全て敬称略)

会 期 :	2015年3月28日(土) - 8月30日(日) (156日間開場)																							
主 催 :	公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団 (くにたちアートビエンナーレ運営委員会・実行委員会)																							
共 催 :	国上市・国上市教育委員会																							
協 賛 :	<p>[大学・団体]</p> <table> <tr> <td>一橋大学</td> <td>くにたちギャラリーネットワーク</td> <td>国上市商工会</td> </tr> <tr> <td>国上市観光まちづくり協会</td> <td>国上市商業協同組合</td> <td>東京国立ロータリークラブ</td> </tr> <tr> <td>東京国立白うめロータリークラブ</td> <td>東京国立ライオンズクラブ</td> <td>国際ソロプチミストくにたち</td> </tr> </table> <p>[事業所・企業]</p> <table> <tr> <td>多摩信用金庫</td> <td>株式会社JR中央ラインモール</td> <td>株式会社プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td>株式会社サトウ</td> <td>国立商工振興株式会社</td> <td>国立せきやビル</td> </tr> <tr> <td>村上工業株式会社</td> <td>株式会社カンテック</td> <td>株式会社志村モータース</td> </tr> <tr> <td>国立倉庫株式会社</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			一橋大学	くにたちギャラリーネットワーク	国上市商工会	国上市観光まちづくり協会	国上市商業協同組合	東京国立ロータリークラブ	東京国立白うめロータリークラブ	東京国立ライオンズクラブ	国際ソロプチミストくにたち	多摩信用金庫	株式会社JR中央ラインモール	株式会社プリンスホテル	株式会社サトウ	国立商工振興株式会社	国立せきやビル	村上工業株式会社	株式会社カンテック	株式会社志村モータース	国立倉庫株式会社		
一橋大学	くにたちギャラリーネットワーク	国上市商工会																						
国上市観光まちづくり協会	国上市商業協同組合	東京国立ロータリークラブ																						
東京国立白うめロータリークラブ	東京国立ライオンズクラブ	国際ソロプチミストくにたち																						
多摩信用金庫	株式会社JR中央ラインモール	株式会社プリンスホテル																						
株式会社サトウ	国立商工振興株式会社	国立せきやビル																						
村上工業株式会社	株式会社カンテック	株式会社志村モータース																						
国立倉庫株式会社																								
主 会 場 :	大学通り緑地帯 社会福祉法人滝乃川学園園地 商協ビル内リトマス 国上市公民館	宇フォーラム美術館 富士見台ストアー 城山さとのいえ屋外敷地 くにたち郷土文化館	コミュニティ・スペース旭通り 谷保第四公園 国上市役所市民ロビー くにたち市民芸術小ホール																					
総事業費 :	約 2,600 万円																							



開催の経緯

2年にわたる準備期間での検討会の議論を骨子にして、くにたちアートビエンナーレ推進組織を編成、運営委員会・実行委員会、事務局を設置した。以下、開催までの主なできごとを記す。

2012	9月	野外芸術作品展示検討会設置（全5回）
2013	2月 8月 10月	野外芸術作品展示検討会報告書および実施計画書 実行委員会 市民委員公募 事業説明会 開催 くにたちアートビエンナーレ 2015 運営委員会・実行委員会の設置・開催
	12月	くにたちアートビエンナーレ 2015 メインビジュアル決定（デザイナー：丸山晶崇）
2014	1月 3月 5月 6月 7月 10月 11月	選考会委員の正式委嘱（建畠哲・福永治・池田良二） 記者発表（開催概要） 公式ウェブサイト公開 全国公募第1回野外彫刻展 応募要項配布 公式フェイスブック / ツイッター公開 応募者説明会開始（全4回ほか都内美術大学での説明会実施） 全国公募第1回野外彫刻展 募集（6/30 締切） 第一次選考 くにたちアートビエンナーレテーマ曲委嘱（作曲家：山本康雄） プレイベント リーフレット配布 第一次選考通過作品模型の巡回展示 （国立駅南北連絡通路 / コミュニティ・スペース旭通り / くにたち郷土文化館 / 市役所市民ロビー） プレイベント開始（11/1-2015.3/27） 公式グッズ発売（缶バッジ） 第二次選考 投票集計 / 市民賞の発表 実物制作決定作品6点の発表
2015	3月 4月 8月	彫刻作品設置（大学通り緑地帯） 最終選考 / 授賞式 くにたちアートビエンナーレテーマ曲 初演 （演奏：国立音楽大学附属中・高等学校「祝祭合奏団」） くにたちアートビエンナーレ 2015 開幕 会期中イベント開始（3/28-8/30） 会期中イベント リーフレット配布 彫刻作品定期メンテナンス開始 くにたちアートビエンナーレ 2015 閉幕



| 受賞作品



photo:FUKUSHIMA kohei

| 大賞

中島真理子 / Mariko NAKAJIMA

- 重くて、脆くて、とても厄介なもの -

(素材 / 大理石・赤インク 寸法 / W176.5×D162.5×H56.5 cm)

重くて脆くて扱いづらい素材であるにもかかわらず、人は石という素材で何か別の「モノ」をつくらうとします。けれども、私は何かをつくり出すことではなく、その姿かたちを変えることで、その石が“在る”ことに気づくことができればと思っています。石の性質を際立たせただけのこの作品を街中に置くことで、「モノ」そのものではなく、それが“在る”という「モノ」の存在自体に興味を持つ人が一人でもいたとすれば、面白いと思うのです。



photo:FUKUSHIMA kohei

| 準大賞

岡村光哲 / Koutetsu OKAMURA

- ZORO² -

(素材 / ステンレススティール 寸法 / W180×D48×H120 cm)

この作品の最初のイメージは一つの楔（くさび）でした。それがいくつも重なり、一そろそろと動く様な姿になりました。人は一人で生きていけないように、街も多くの人達の関わりの中で成長していきます。国立市も一本の桜、一人の市民から成長し、今の緑に囲まれた学園都市として多くの人達に愛されています。一つの楔が重なり成長するように、これから国立市が文化、生活の発信地であることを願いつつ、ひとつずつの楔に思いを託しました。



photo:FUKUSHIMA kohei

| 優秀賞

チーム美山 / Team BIZAN

- 風の球体 -

(素材 / 陶 寸法 / W100×D100×H180 cm)

私達の祖先が初めて地球儀なるモノを知ったのは今から400年ほど前、日本がいかにも小さな島国で世界がどれ程大きいのかに驚かされたことであろう。現代、情報社会に生きる私達だが、どれ程世界を意識して生活しているのだろう。なくならない紛争、難民、飢餓、止められない砂漠化…。普段生活している街角に地球儀を出現させて、日々の生活の中で地球を意識してもらう事がねがいである。

| 受賞作品



photo:FUKUSHIMA kohei

| 優秀賞

土田義昌 / Yoshimasa TSUCHIDA

- 進化景色（都市の森） -

（素材 / 黒御影石 寸法 / W120×D115×H180 cm）

歴史をこえて、人間が思い大切にしていることを表現し、伝えていけるものをイメージしている。作品がうつりかわる木々の変化にみえたり、都会の町の風景や家族がよりそうようにも見えたりと、印象を膨らませていただきたい。人にやさしい街で、ほっとできる彫刻を制作してみた。



photo:FUKUSHIMA kohei

| 優秀賞

長野真紀子 / Makiko NAGANO

- 記憶のひきだし -

（素材 / 大理石・ステンレス

寸法 / [滑り台] W120×D47×H200 cm [家] W60×D50×H60 cm）

大切にしたい風景がある

幼い頃に遊んでいた公園や並木道を通りかかった時、現在の私がある場所に存在し、目の前の風景を見ているが、そこに見えたものは、過去そこで遊んでいた私の記憶だった。この作品を見ることで人が持っている記憶が想起され、この街が私達と共に有り、幸福感を与えてくれる場の証明になることを願い制作した。



photo:FUKUSHIMA kohei

| 市民賞

金景啓 / KIM Kyoung-Min

- 月出 -

（素材 / ステンレススチール 寸法 / W159×D111×H152 cm）

月をイメージした作品。月は誕生や真理の始まりなど様々な意味を含め、暗いところでもっと光輝く。特に、満月のときはとてもきれいで、我々の心を動かすのではないかと。

その時の我々の感情と言葉を考えながら水で表現し、新しい動きを創作する。満月の形を考え、月が時と場所によって変化するように、作品も見る角度によって変わって見えることを表現。その形をステンレススチール素材で制作し、水の存在感を高める。



| アートイベント

アートイベントは概ね、公募市民を中心とする実行委員会（全 25 回開催）で立案・討議され、入念な準備の末、実施された。絵画・版画・彫刻・映像・インスタレーション等の美術分野のみならず、音楽や演劇など多岐にわたる。

また、公演や展示というスタイルのほか、参加者募集型のワークショップ、コンクール、地域交流プログラムとして位置付けられたアートプロジェクトなど、主催者事業も含め 19 本の企画が行われた。そのほか国立在住の作曲家、山本康雄氏に「くにたちアートビエンナーレ」テーマ音楽作曲を委嘱、テーマ曲「祝祭」の初演は、野外彫刻展授賞式会場にて、国立音楽大学附属中・高等学校生徒による「祝祭合奏団」によって果たされたことを付記する。学園都市くにたちの特色を十二分に活かした試みとして内外の評価を得た。

| プレイベント

名称	日程	会場	内容
天中市・くにたち秋の市民まつり	2014年 11/1(土) ~ 11/3(月祝)	大学通り	模型作品パネル展示/市民賞投票会場への誘導 桜伐木の木工・陶芸ワークショップ 花絵看板の制作
桜ららぶワークショップ	12月下旬~4月下旬	くにたち市民芸術小ホール	桜ららぶに出演するためのワークショップ (アルファイア/オカリナ/ギター/スティールパン)
くにたちのさくらでベンチをつくろう!	2015年 9/21(月)・10/19(月) 2/22(日)・3/22(日)	谷保第四公園・谷保緑地	桜伐木でベンチをつくるワークショップ (昔ながらの工法でたたき割り面取り作業を行う)
第6回くにたち子ども美術展(絵画・版画・立体)	2/25(水) ~ 3/5(木)	くにたち市民芸術小ホール	国立市在住/在園/在学の4歳~中学生の作品展示
わくわく子どもフェスタ in ビエンナーレ	2/28/(土)	くにたち市民芸術小ホール	人形劇・コンサート他ワークショップ
くにたち童謡歌唱コンクール	3/15(日)	くにたち市民芸術小ホール	子ども・ファミリー・大人の三部門による 童謡歌唱コンクール
講演「くにたちアートビエンナーレの展望」	3/21(土)	さくらホール	第1回野外彫刻展選考委員長 建皇哲氏講演
くにたち冬芽まちあるき	3/22(日)	矢川上公園	冬の樹木の落葉痕や木の芽観察

| 会期中イベント

名称	日程	会場	内容
オープニングセレモニー	2015年 3/30(月)	くにたち市民芸術小ホール	テーマ曲「祝祭」初演 野外彫刻展授賞式/レセプション
桜ららぶワークショップ 発表会	4/5(日)	大学通り	受講生とプロミュージシャンのライブコンサート
くにたちのさくらでベンチをつくろう!	4/26(日) 5/24(日) 6/28(日) 7/26(日) 8/23(日)	谷保第四公園・谷保緑地	桜伐木でベンチをつくるワークショップ (昔ながらの工法でたたき割り面取り作業を行う)
アートウォーキング国立2015 in ビエンナーレ	4/11(土) ~ 4/25(土) 6/5(金) ~ 6/15(月) 8/17(月祝) ~ 8/31(月)	くにたち郷土文化館 社会福祉法人滝乃川学園園地	多摩地区で展覧会を行った作家の絵画・版画・ 彫刻・インスタレーションを含む作品展示 ※8/30サックス四重奏The Honkerzの生演奏
ドイツ版画展	4/19(日) ~ 5/9(土)	宇フォーラム美術館	ヨゼフ・ボイス/ホルスト・ヤンセン他展示
キッズアート探検隊	5/23(土)	大学通り/公民館	彫刻作品のイメージを絵で表現
日本・ベルギー国際版画交流展	6/4(木) ~ 6/28(日) 7/2(木) ~ 7/31(金)	宇フォーラム美術館	日本とベルギーの現代版画の展示・公開制作
92 TOUCHくにたち掌編映像展	7/5(日) 7/19(日) 8/2(日) 8/7(金) 8/16(日) 8/30(日)	商協ビル内リトマス ※8/7のみ 城山さとのいえ敷地	92秒間の掌編映像オムニバス上映展
彫刻から生まれるストーリー	7/26(日)	大学通り/公民館	受賞作品の彫刻からイメージを膨らませて、絵本 を制作
アフターファイブガバメント	4月~8/30(日) ※アフターファイブガバメント祭り 8/28(金) 8/29(土) 8/30(日)	富士見台ストアー 谷保第四公園 市役所西側広場	現代美術家 北澤潤企画監修のアートプロジェクト
くにたちアートビエンナーレ2015開催記念 第2回くにたち写真コンテスト	8/31(月)締切 9/22(火)表彰式	くにたち市民芸術小ホール	テーマ2題：自由課題/彫刻のあるまち 写真コンテスト
クロージングフォーラム テーマ：彫刻を語る/地域社会とアートの関係	8/29(土)	くにたち市民芸術小ホール	受賞作家・彫刻家・評論家・現代美術家による クロストーク

DETAILS - プレイベント -



プレイベントの開始は、くにたちの秋の風物詩 11月1日～3日「天下市・市民まつり」に合わせた。毎年、動員数延べ30万人が見込まれるため、野外彫刻展市民賞を決定する来場者投票の告知をねらったものである。11月3日には国立駅南北連絡通路にも模型作品を展示し、観光客で賑わうメインストリート大学通りの特設テントで、パネル展示や投票用紙の配布を行った結果、11月3日～21日まで市内4ヶ所を巡回展示した「模型作品展示会」に市内外から総数1804票を集め、市民賞は最多得票333票を得た金景賢（キムキョンミン）「月出」（←写真左）が選出された。



天下市・くにたち秋の市民まつり 出展

大学通りでは、リーフレットの配布や缶バッジの販売、造花によるピエンナーレの告知ポスターづくりや、彫刻展市民票投票の案内などの告知活動のほか、街路樹としての使命を終えた桜の伐木を昔ながらの工法で割り、ベンチをつくる木工や、桜の灰釉をかけて小皿を作る陶芸のワークショップを実施、販売した。



↑国立駅南北連絡通路の様子

→公式グッズ
缶バッジ



- ・花絵ポスター/企画：吉野健司
- ・くにたちのさくらでベンチをつくらう！/
企画：くにたちさくら組
- ・陶芸ワークショップ/企画：くにたち自遊工房

主催：(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団

第6回くにたちこども美術展

第6回は野外彫刻展に因み立体作品の募集を行った。国立市在住・在園・在学の4歳～中学生の絵画・版画・立体の応募総数は41点、ユニークな作品が集まった。

- | | | |
|--------|-----------|-------------|
| 金賞 | 横山大地 (小6) | 「夏休み」 |
| 銀賞 | 茂木小春 (小2) | 「水曜日の未来の国立」 |
| 銅賞 | 宮島秋桜 (小1) | 「空とぶたのしい学校」 |
| 審査員特別賞 | 佐藤友 (小5) | 「地下」 |

審査員 池田良二
武蔵野美術大学教授
(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団理事

主催：(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団
後援：国立市・国立市教育委員会



↑金賞 横山大地「夏休み」

わくわくこどもフェスタ in ピエンナーレ



工作ワークショップ・人形劇・コンサート・手あそびなど、子どもたちが鑑賞し体験できるイベントを実施。

参加者数：424名

主催：わくわくこどもフェスタ実行委員会
後援：国立市教育委員会・国立市社会福祉協議会・
日本児童・青少年演劇団協同組合・
(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団

←国立子ども能楽教室「こども舞公演と能体験」

くにたち冬芽まちなるき



ふゆの樹木の落葉痕や木の芽を観察してまちを歩いた後ワークショップを実施。

講師：菱山忠三郎
(公財)たましん地域文化財団理事・植物学者

主催：くにたち冬芽まちなるき会
共催：(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団

←矢川上公園で観察する参加者

くにたち童謡歌唱コンクール

将来の童謡歌手として有望な人材を選出するコンクール。こども・ファミリー・おとなの三部門で実施。応募総数は55組、音源と書類審査の第1次選考を経て29組が本選に臨み、その結果11組が受賞。(審査員：中田幸子・大倉由紀枝・はいだしょうこ)



↑こども部門最優秀賞 石川藍宇さん

- 【こども】
最優秀賞 石川藍宇(小4)
優秀賞 熊谷好望(小5)
市長賞 岩井芽生(小3)
中田喜直賞 下野蓮花(小6) / 郷間香乃(小5)
植村千晶(小6) / 厚木鈴夏(小6)

【おとな】
市長賞 長谷川彩乃

- 【ファミリー】
最優秀賞 河邑かをり / 陽音(年少)
優秀賞 大島聡美 / 莉子(小4)
市長賞 高橋康暢 / 沙耶加(小2)

共催：(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団 / 国立市教育委員会 協力：ミュージカルアカデミー「ドリーム」

桜らいぶワークショップ

桜らいぶ出演ミュージシャンによる全4回のワークショップ。受講生を募り、指導を受けて4/5の桜らいぶで一緒に演奏する。小学生～60代まで36名の応募があり、選考によって受講生となった27名が、大学通りで本番のステージに立った。



講師：
宮野裕司/オカリナ
アントニオ佐々木/ギター
廣瀬拓音/アルファイア
土生「TICO」副/スティールパン

主催：桜らいぶ実行委員会 共催：(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団

DETAILS - 会期中イベント -

2015年3月30日(月)最終選考を実施、すべての賞が決定、くにたち市民芸術小ホールにて授賞式を行った。第一部は国立音楽大学附属中・高等学校生徒の合奏団によって、テーマ曲「祝祭」の初演、第二部の各賞発表と授賞式でも同校五重奏団による演奏が終始、式典を彩り、華やかな開幕となった。春爛漫のオープニングに続き、会期末まで多岐にわたるイベントが次々に花を咲かせた。



photo:FUKUSHIMA kohei



photo:KUROKI mai



photo:KUROKI mai

↑レセプション
ケータリング:東久保麻紀(フードデザイナー)
選曲/音響:長谷川雅典(音楽キュレーター)

桜らいぶワークショップ 発表会

事前のワークショップ4回を受講した参加者と、講師のプロミュージシャンと一緒に、ギター・オカリナ・スティールパン・アルファイアを大学通りで演奏。幅広い年齢層の演奏者が入り混じったステージは、観光客の足をとめた。



↑アルファイア(大太鼓)の演奏

↑スティールパンの演奏

主催:桜らいぶ実行委員会 共催:(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団

くにたちのさくらでベンチをつくろう!

街路樹として使命を終えた桜の伐木を再利用してベンチをつくるワークショップ。参加者の中には小学生も多く、慎重に道具を使い制作に打ち込む様子がみられた。昔ながらの工法でつくられたベンチは、オリーブオイルを塗布して完成をみる。



↑鉄のくさびで桜を割っている様子

↑出来上がったベンチ

photo:WAKU mitsuyo

主催:くにたちさくら組 共催:(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団

アートウォーキング国立2015 in ビエンナーレ

多摩周辺作家の絵画・版画・彫刻・インスタレーションの作品を集めた美術展。くにたち郷土文化館と自然にあふれた社会福祉法人滝乃川学園園地で3期に分けて展示。(作家数 2組・51名)
最終日にはThe Honkerzによるサククス四重奏が華を添えた。



主催:アートウォーキング国立実行委員会 共催:(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団
協力:くにたちさくら音楽隊(スピノフユニットThe Honkerz)

ドイツ版画展

宇フォーラム美術館で行われたヨゼフ・ボイス/ホルスト・ヤンセンの版画作品ほかの展示。



主催:宇フォーラム美術館 共催:(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団

日本・ベルギー国際版画交流展

世界的にもレベルの高いベルギーの現代版画と日本の現代版画を紹介。ベルギーから来日した作家の公開制作やトークイベントも実施。2期に分けて展示。(作家数 51名)



主催:日本ベルギー版画国際交流展実行委員会 共催:(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団
協力:プリントザウルス国際版画交流協会

キッズアート探検隊

大学通りに設置してある野外彫刻展受賞作品を鑑賞し、作品を観たときのイメージを絵で表現する対話型鑑賞プログラム。こどもたちの豊かな感性と鑑賞教育の新たな可能性を確認。



主催:(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団
企画:中野恵子

92 TOUCH くになち掌編映像展

感触・ふれあい・作風など、多彩な意味をもつ「TOUCH」をテーマにした、12組の作家による92秒の掌編映像のオムニバス上映展。

出品作家：大木まりか/OFF(小山伸二・福井邦人・福間健二)/狐島葉月/国本隆史/久保田 誠/
小林はくどう/末廣朋樹/祖父江里奈/西本達哉/ヴァンリエヴァ・アリーナ/波田野州平/三宅 唱



↑ 野外上映 ～ハタケ・イン・シアター～ (城山さとのいえ屋外敷地) ↑ リトマス(商協ビル内)での上映
主催：CESAくになち (くになち掌編映像展運営事務局) 共催：(公財)くになち文化・スポーツ振興財団

彫刻から生まれるストーリー

野外彫刻作品を巡りながら自由に想像力をはたかせ、自分だけの物語を絵本にまとめて表現。出来上がった作品は市役所市民ロビーに展示された。

企画：木村健世 (パブリックアーティスト)



↑ 6点の彫刻作品を巡る… ↑ 膨らませたイメージを絵本に…
主催：(公財)くになち文化・スポーツ振興財団

くになちアートビエンナーレ2015開催記念 第2回くになち写真コンテスト

作品テーマ：①彫刻のあるまち ②自由課題

くになちアートビエンナーレの彫刻作品の設置を記念して、国立のまちの様々な情景や芸術あふれる風景を募集。応募総数163人 うち入賞11人・佳作10人が選出された。市内で巡回展を行う。

- 【入賞】
- ・国立市観光まちづくり協会理事長賞：「我らカラフル応援団」/ 清水 慎
 - ・(公財)くになち文化・スポーツ振興財団理事長賞：朝陽が眩しい「風の球体」/ 阿部吉宗
 - ・国立市長賞：「あじさい祭りの紅わらべ」/ 設楽誠一
 - ・国立市商工会会長賞：「出勤!」/ 藤田泰弘
 - ・国立市商業協同組合理事長賞：「まと火の宴」/ 末永 皓
 - ・国立商工振興株式会社賞：「武蔵野の森の小さな小屋」/ 野口 栄
 - ・東京多摩青果株式会社賞：「ひとりぼっちの朝に」/ 松尾賢一郎
 - ・多摩信用金庫賞：「そだ・谷保天神に行こう」/ 藤掛祐男
 - ・国立歩記賞：「『タクリー号』発進」/ 小川清成
- 「カトムシを捕まえにいたら亀に遭遇」/ 田中一嘉
「桜吹雪の街」/ 竹内正義



朝陽が眩しい「風の球体」/ 阿部吉宗
※ (公財)くになち文化・スポーツ振興財団 理事長賞

共催：国立市観光まちづくり協会
(公財)くになち文化・スポーツ振興財団



彫刻から桜を(国立らしさ)/和賀一
※佳作

地域交流プログラム アフターファイブガバメント

築50年の元市場「富士見台ストア」を「庁舎」として拠点化し、「もうひとつの暮らし」へと私たちを誘う「役所」をつくる、現代美術家 北澤潤の企画監修によるアートプロジェクト。子どもから大人までの様々なメンバーが「職員」となって、夕方5時から開く「議会」で想像を膨らませながら、もうひとつの暮らしを実験…。

企画・監修：北澤 潤 (現代美術家) 制作：佐々木慶子
設計協力：佐藤李青 空間デザイン：能作淳平建築設計事務所
メディアデザイン：ささき製作所 グラフィックデザイン：濱祐斗デザイン事務所
主催：(公財)くになち文化・スポーツ振興財団



↑ 「庁舎」富士見台ストア ↑ 不思議な議会 ↑ 廃材で制作した茶室 ↑ 国立スカラ座の復活?! ↑ ゲスト 日比野克彦氏と…

クロージング・フォーラム 第一部「彫刻を語る」/ 第二部「地域社会とアートの関係」

受賞作家と彫刻家、現代美術家、評論家を招き「彫刻」と「地域アート」をテーマにした二部構成のクロストークを実施。

第一部では、これまでの自身の作品や制作活動を語る。

主催：(公財)くになち文化・スポーツ振興財団

第二部では『すばる』掲載の批評「前衛のゾンビたち—地域アートの諸問題」が美術界で大きな話題を呼んだ藤田直哉による地域アートを巡る問題提起をもとに、各地で開催されるアートイベントに、アーティストはどう関わっていくのか、地域はアートに何を期待しているのか、地域アートの課題を示唆。



写真：金子苑央

【第一部 出演】

(←写真左から)

袴田京太郎 (彫刻家)
中島真理子 (大賞受賞)
長野真紀子 (優秀賞受賞)
岡村 光哲 (準大賞受賞)
土田 義昌 (優秀賞受賞)



写真：金子苑央

【第二部 出演】

(←写真左から)

袴田京太郎 (彫刻家)
藤田 直哉 (評論家)
北澤 潤 (現代美術家)

収支報告

2013年より、本格的に準備に入り、くにたちアートビエンナーレ2015が始動した。総事業費およそ2,600万円のうち、団体及び個人の協賛寄付金がおおよそ44パーセントを占める。以下、その収支報告とする。(2015.9.30現在)

収 入		会計年度				(単位：円)
項 目	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	合算	
野外彫刻展 関連 収入	協賛金・寄付金	5,000,000	5,405,000	1,088,740	0	11,493,740
	国立市補助金			5,000,000	0	5,000,000
	野外彫刻展応募料			600,000	0	600,000
計	5,000,000	5,405,000	6,688,740	0	17,093,740	
関連 事業 収入	財団事業費		3,395,579	7,940,340	4,657,064	15,992,983
	公式グッズ等販売収入			44,200	200	44,400
	その他収入			2,273	0	2,273
計	0	3,395,579	7,986,813	4,657,264	16,039,656	
前年度からの繰越金		5,000,000	10,405,000	7,001,626		
収入合計	5,000,000	13,800,579	25,080,553	11,658,890	33,133,396	
支 出		会計年度				(単位：円)
項 目	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	合算	
野外彫刻展 関連 支出	野外彫刻展 賞金 <small>※模型制作補助費を含む</small>		0	4,950,000	0	4,950,000
	基礎/銘板/看板等設置工事		0	2,939,640	1,360,800	4,300,440
	広報費		627,000	399,960	216,000	1,242,960
	ポスター/要項制作・印刷費他 <small>※ビエンナーレ2015全般/彫刻展関連</small>		929,365	1,025,247	312,620	2,267,232
野外彫刻展選考関連費		0	1,279,166	106,920	1,386,086	
計	0	1,556,365	10,594,013	1,996,340	14,146,718	
関連 事業 支出	財団主催事業費 <small>※野外彫刻展関連費用を除く</small>		0	1,201,477	757,976	1,959,453
	実行委員会企画イベント費		0	2,316,455	598	2,317,053
	事務局運営費		1,839,214	3,966,982	1,902,350	7,708,546
計	0	1,839,214	7,484,914	2,660,924	11,985,052	
支出合計	0	3,395,579	18,078,927	4,657,264	26,131,770	
翌年度への繰越金	5,000,000	10,405,000	7,001,626	7,001,626	7,001,626	
<small>※くにたちアートビエンナーレ事業預金</small>						
総合計	5,000,000	13,800,579	25,080,553	11,658,890	33,133,396	

※最終年度のみ計上